



3月号

地域おこし協力隊しんぶん



ふたがわ まいか
二川舞香

◇3年間大変お世話になりました

最初は3年あればなんでもできる！と思っていました。しかし、いざ経ってみると、あっという間で、気持ち的にはまだ1年目が終わったくらいです。でも重ねた年齢を見て、あ、3年ちゃんと経っていたのだなと。。。振り返ってみても、この3年何をして来たのか、今後に繋げるものを何か作れたのか、細かくあげれば、「あれもやった、これもやった」と上げることはできますが、「これ！」とはっきり答えることはできません。正直に言えば、今やっとスタートラインに立てたところで、これから3年間があればいいのと思っています。ここでできる面白いような事、ここでしかできない事がいっぱいあります。任期中も十分好きなことをやらせてもらっていましたが、卒業後は、これからが本番！と今まで以上に自由に、面白いこと、好きなことに邁進していきたいです。卒業後も変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。



かとう み
加藤あゆ未

◇遊休荒廃地対策楽農くらぶ

昨年の春先に、浪合地区の遊休荒廃地対策として「仲間仕事を大切に」と、地域有志8名で発足された楽農くらぶ。ガラスハウスを使った高冷地向けの苗づくりや、農林を中心とした浪合小学校の活動支援、地元工場へ出荷する菊芋を共同で栽培や、浪合に住むお母さん方と交流をしてきました。今後も継続し、農作物の加工や交流を深めていきたいおもいます！

◇3年間有難うございました

平成31年3月末に阿智村地域おこし協力隊の任期が満了となります。阿智村浪合に来て初めての一人暮らし、自然の豊かさに厳しさそして人の温かさに触れた3年間でした。日本一の星空も美しい浪合ですが、昼間の澄み切った青空もとても美しく、特産品のとうもろこし畑や透きとおった川、真っ白な雪景色と合わさることにより美しい景色が見られました。

2年目からは、畑で地域の方や浪合小学校の子ども達との活動が始まりました。熱心な地域の方々や先生、その姿を見て成長していく子ども達。活動に関わっていない方々も、とても気にかけてくださり畑を通して人と人がつながっていききました。美味しい野菜を作るだけではなく、交流や、成功失敗体験からお互い学び合いこういった姿がみられ、これが「浪合学校」なのだと感じました。

農や学校の活動もですが、運動会などの公民館活動や地域の方と制作したウォーキングマップもとても印象に残っており、良い時間でした。

3年間、温かく見守って下さり、一緒に活動をおこなってきた皆さま本当に有難うございました。

